

2017年
4月10日

No.221

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)

TEL・FAX 077-545-5154

原発のない社会へ 2017びわこ集会 高浜・大飯原発再稼働を許さず、放射能からびわ湖を守ろう

福島第1原発事故から6年がたった3月11日、「原発のない社会へ 2017びわこ集会」が大津市の膳所城跡公園などで開かれ、約1000人が参加。さざなみネットからは滋賀銀行従業員組合や先輩組合員とともに7人が集まりました。

「びわこ集会」は、県内の市民団体などでつくる実行委員会が毎年開いているもの。会場内では、各団体などの「こだわりマーケット」が開かれ、リレートークやライブも。「浪速の歌う巨人・バキヤン（趙博）と仲間たち」の

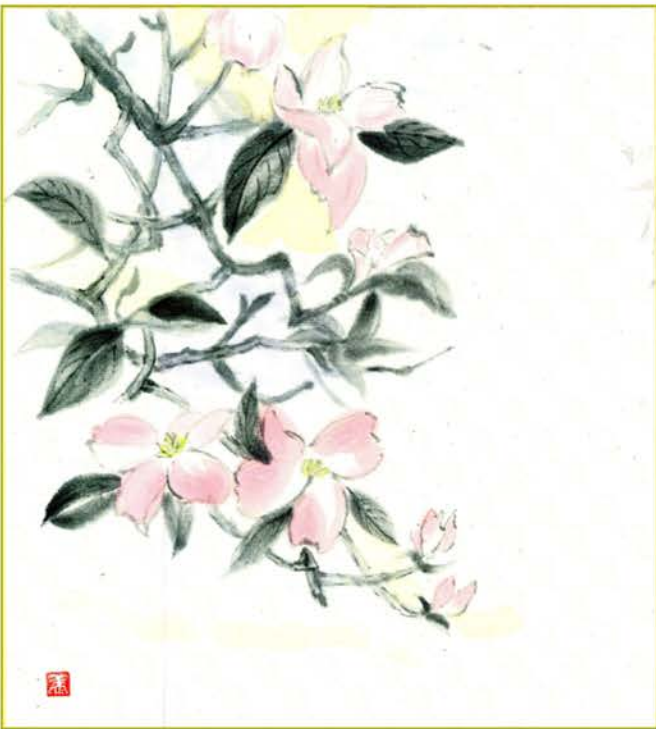
コンサートには、シンガーソングライターの川口真由美さんも加わり、盛り上がりました。

基調報告では井戸謙一弁護士が、原発反対を公約した知事候補の

当選や原発裁判の動きなどこの1年間の情勢を報告し、「社会的に必要がなく、未来がないことが明らかになった原発のために私たち市民がリスクを受忍しなければならない理由はない」と主張。喫緊の課題として、避難者への住宅支援打ち切り問題や健康被害などの課題などを示して、被害者を賠償・救済せず、原発を推進する政府厳しく批判。次の過酷事故が起こる前に原発を退場させるために、一人一人がそれぞれの場で力を尽くしましょう」と呼びかけました。

また、千葉県から東近江市に避難している山崎圭子さんが「放射能はもうごめんです。新しい世の中をつくりましょう」と述べ、福島県相馬市から

(次頁へ)



ハナミズキ 岩波 美智子さん 画

「フクシマ まもりたい いのちのない社会へ 2017びわこ集会」



基調報告をする井戸弁護士

(前頁から) 大津市に避難している青田勝彦さんが、政府の避難指示解除を批判して、「避難民に手厚い支援・補償を」と訴え。平尾道雄米原市長と藤澤直広日野町長が連帯してあいさつしました。

「高浜・大飯原発再稼働を許さず、放射能からびわ湖を守り、私たちと子々孫々の生



集会で原発再稼働反対をコールする参加者



活を守りぬきましょう」とする集会アピールを採択しました。また、参加者は「高浜・大飯原発再稼働NO!」のチラシを持ち、コールし意思を確認し合いました。

集会後、参加者は「再稼働やめろ」「すべての原発は廃炉」「核と人間は共存できない」「びわ湖を守れ」などとコールしながら関西電力滋賀支社前を通って大津パルコ前までデモ行進しました。

共謀罪を許さないつどい

話し合えば罪、思想・内心まで処罰 盗聴や違法な捜査も

3月18日、「共謀罪を許さないつどい」が長浜市の神照公民館で行われ、約40名が参加、さぎなみネットから山崎書記長が参加しました。

つどいは彦根共同法律事務所の高橋陽一弁護士「『共謀罪』を知ろう—なぜ共謀罪創設に反対するのか?—」の講演を中心に行われました。

「共謀罪」は、実際には起きていない犯罪について2人以上で「話し合い、計画」しただけで犯罪に問える恐ろしい法律です。実際に起きた犯罪行為のみを罰し、思想や内心の自由を「侵してはならない」と定める憲法19条に反する違憲立法です。

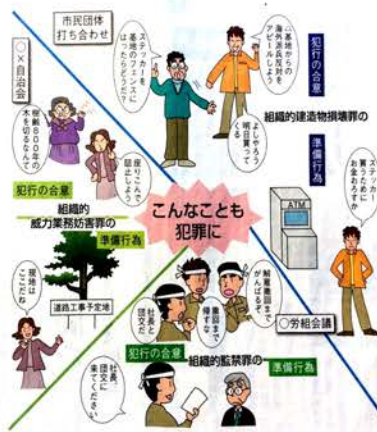
また、「話し合い」を「犯行

の合意」と判断し、「計画・準備行為」と判断するのは、警察など捜査当局です。当局に都合のいい判断で、対象を拡大できることとなります。

捜査方法として電話の盗聴やメールの傍受などが行なわれる恐れがあり、警察が「心の中」を把握するため、違法な捜査をする危険性もあります。「共謀罪」で「心の中」を取り締まれば「戦争する国づくり」に対して、国民が異議を唱えられないようになりかねません。「共謀罪」の導入は戦争国家、監視社会への道です。

私たちは、戦前の治安維持法の経験をもっています。一般の国民には関係ないと強調していましたが、戦争体制の深化に伴い、ごく普通の会話すら弾圧の対象とされました。

歴史に学び、監視社会の到来を許さない取り組みを強めましょう。



ある。岩根紋りは中輪半八重で紅色地に白斑が入るのが特徴。白斑が多すぎないものがよしとされている。江戸ツバキの1品種である。

美しい花の椿を見つけた。椿の木が大きくなってきているのは知っていたが、生垣と隣家の車庫との間で、狭く誰も通らない場所だ。切ってきた、調べたら「岩根紋り」というらしい。花瓶に挿して眺めている。紅白の絞りが複雑で神秘的な文様、自然の造形の美しさに心奪われてしまう。ツバキは古くから庭木として親しまれている日本を代表する花木で、野生種としては本州・四国・九州・朝鮮半島南部に分布し樹高の高くなるヤブツバキが多い。

ひととき